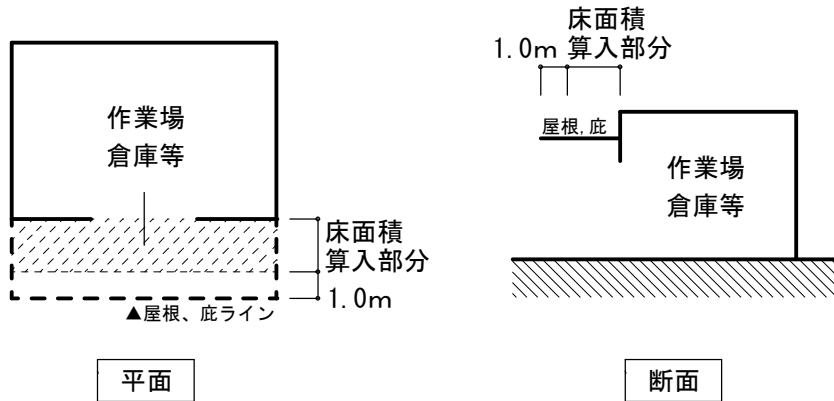


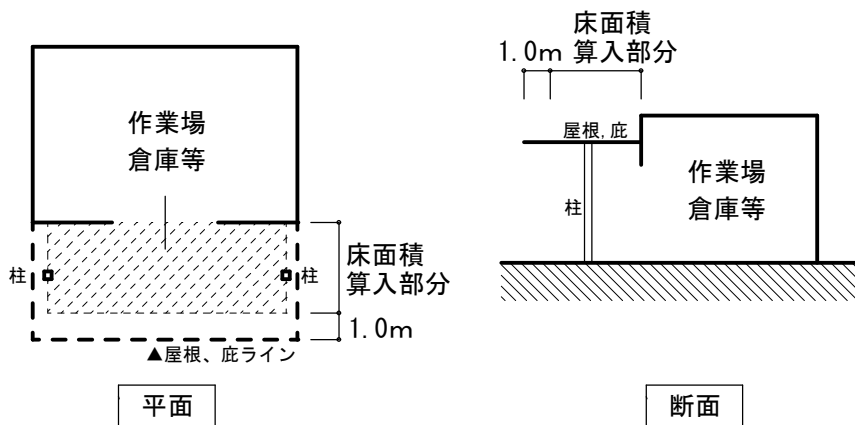
◎作業場、倉庫等の出入口部分屋根（庇）の床面積の取扱いについて

次の部分については荷捌の用途として床面積に算入する。

① 屋根の先端から1.0mを超える部分

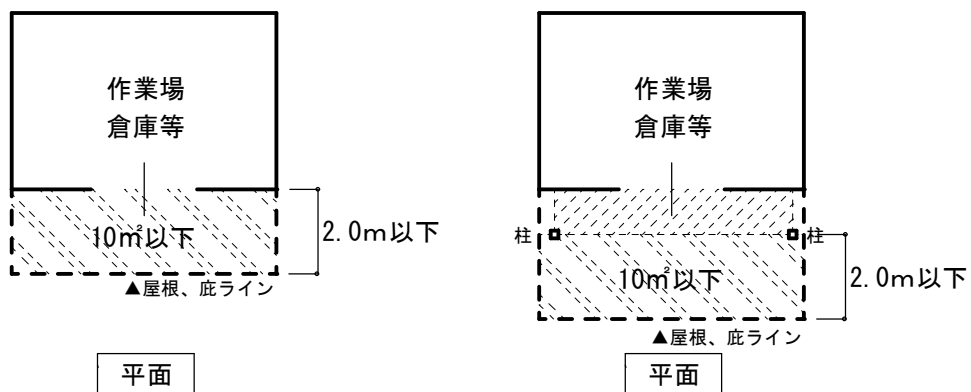


② 柱、壁の中心線で囲まれた部分及び屋根の先端から1.0mを超えた残りの部分



※ただし、次の場合は荷捌の用途に供しない部分的な屋根（庇）とみなして

部を床面積に算入しない。



※工場又は倉庫において屋根（庇）下部が貨物の積卸しのみに利用するものでトラック等が停留又は駐車するための部分であれば令和5年3月24日付け国住街第249号を適用し、建築基準法施行令第2条第1項第四号イに規定する部分として取り扱うことができる。